

民間自主規格の改定の審議について

日電規委 18 第 001 号  
平成 18 年 4 月 21 日  
日本電気技術規格委員会幹事

日本電気技術規格委員会は，民間が自主的に制定し使用する規格の改定の審議を予定しておりますので，お知らせいたします。

ご意見のある方は理由を付して文書でご提出下さい。

1. 件名

- (1) 民間自主規格「発電用ボイラー規程（2006年版）」の改定発行について
- (2) 民間自主規格「小型汎用蒸気タービンの自己潤滑方式軸受潤滑装置（2006年版）」の改定発行について

2. 案件の趣旨・目的，内容等について

- (1) 民間自主規格「発電用ボイラー規程の（2006年版）」の改定発行について

a. 改定案を策定した専門部会名

(社)日本電気協会の火力専門部会

b. 改定案の趣旨，目的，内容等

火力発電所は，多種多様な設備で構成されておりますが，その内ボイラー等に関する考え方について，(社)日本電気協会の電気技術規程「発電用ボイラー規程」(JEAC 3701)としてとりまとめたものを，平成 12 年 3 月に当委員会の規格(JESC T0002(2000))として制定しました。

今回は，その後改正された技術基準等の関係法令との整合を図るとともに，最新のボイラー設備技術並びに知見などを随所に織り込み，多くの関係者に容易に活用いただける内容となるよう改定を行うもので，平成 18 年 3 月に(社)日本電気協会の火力専門部会で承認され，日本電気技術規格委員会に承認要請されたものです。

- (2) 民間自主規格「小型汎用蒸気タービンの自己潤滑方式軸受潤滑装置（2006年版）」の改定発行について

a. 改定案を策定した専門部会名

(社)日本電気協会の火力専門部会

b. 改定案の主旨，目的，内容等

1,000kW 程度までの小型汎用蒸気タービンにおいては，軸受荷重が小さく，周速が遅いため，一般的にオイルリングによる自己潤滑方式が採用されています。この方式は，コス

ト低減効果，発電設備のコンパクト化といった利点があり，またニーズもあることから，当委員会の規格(JESC T4001(1998))として制定しました。

今回は，利用者の活用における利便性を主目的に改定を行うもので，平成 18 年 3 月に(社)日本電気協会の火力専門部会で承認され，日本電気技術規格委員会に承認要請されたものです。

3． 民間自主規格発行予定日

平成 18 年 6 月以降

4． 問い合わせ先・関連資料入手先・意見提出先

下記に示す問い合わせ先で閲覧が可能です。また，郵送による資料の送付も行っていますので，お問い合わせ下さい。ただし，複写代及び郵送代の実費をご負担下さい。

( 問い合わせ先，意見提出先 )

日本電気技術規格委員会 事務局 (( 社 ) 日本電気協会内 )

電 話 : 03-3216-0553 内線 255

F ax : 03-3214-6005

E-mail : staff@jesc.gr.jp

所在地 : 〒100-0006

東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル北館 4F

5． 意見提出期間

受付開始日 平成 18 年 4 月 21 日 ( 金 )

受付終了日 平成 18 年 5 月 24 日 ( 水 )

6． 注意事項

ご意見は，氏名・連絡先 ( 住所，電話番号，Fax 若しくは電子メールアドレス ) を明記し，書面若しくは電子メールにて提出くださるようお願いいたします。

また，頂きましたご意見等につきましては，連絡先を除きすべて公開される可能性がありますことをご了承下さい。

備考： 日本電気技術規格委員会は，電気事業法の審査基準に引用されるような民間規格・基準等を審議，承認する公正・中立な民間規格策定機関として平成 9 年に設立された委員会で，上記案件は，委員会の規約に基づいて公表するものです。